

令和5年度 第2回 浜松市立細江中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年11月9日（木） 10時00分から12時00分まで
- 2 開催場所 浜松市立細江中学校 会議室
- 3 出席委員 山本 浜雄、内山 有香、加茂 里佳、荒谷 朋子、金田 洋之、
佐藤 憲孝、白柳 恵美、山本 武志、船越 こず恵
- 4 欠席委員 吉田 真譽
- 5 学 校 遠藤 健司（校長）、久保 賢治（教頭）、野栗 絹世（事務職員）、
宮津 宗之（主幹教諭）、鈴木 小百合（CSディレクター）
- 6 教育委員会 牧野 智子（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 鈴木 小百合
- 9 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、荒谷委員から山本浜雄委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

10 協議事項

- (1) 「ホソ・フェス」(ふるさとキャリア教育)について
- (2) 学校運営上の課題と対策について

11 会議記録

司会の山本浜雄委員から、委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数に達成しているため、会議が成立している旨の報告があった。

協議の前に、前回議事録の確認をした。

(1) 「ホソ・フェス」(ふるさとキャリア教育)について

司会から、細江中学校はふるさとキャリア教育の推進に力を入れているが、本日ホソ・フェスを参観してのご意見ご感想をお願いしますとあり、委員からは以下の発言があった。

- ・パソコンを使つての資料は素晴らしく、素敵な発表だった。将来につながる取り組みだと思ふ。とても勉強になったし刺激を受けた。(船越委員)
- ・6分でパワーポイントを使つて発表するのはすごい。今の子はこれが普通であり、これから社会へ出てくる子たちのスキルの共通認識が変わると思つた。ただ、機械面が多いと人に伝える技術が減つていくかもしれない。目線や指をさすなど、見せる・伝える・分からせるが身につくともっと良いと思ふ。(佐藤委員)
- ・観光を中心に見たが、これから細江町の魅力を発展させていくための提案が多かつた。悲しいけれど細江町が発展していればこういう発想は出ないと思ふ。細江町は人が来ない、発展していないと中学生も自覚している。中学生が提案したことを実行するには大人の力が必要なので、そういう意識をしていきたいと思ふ。(金田委員)
- ・みんな真面目に取り組んでいると感心した。シャッター街を逆手にとって、柔軟なアイデアを

出していた。こういうアイデアがないと発展していかないと思う。深掘りしていて感心した。(山本武志委員)

- ・目まぐるしい変化に驚いている。4年前は画用紙を使って発表していた。1年生のパワーポイントの出来栄が、見せる技術がすごい。2年生は現状把握し、来年につながる課題をちゃんと分かっていた。3年生のあるグループがグルメマップを提案していたが、大人が作ったマップも良いけれど、子供の目線で作ったマップをぜひ作ってほしい。(荒谷委員)
- ・自分たちが興味あることを言葉にする力が年々良くなってきていると思う。画像をチョイスする力、説明する力が上がっている。(白柳委員)
- ・防災を中心に見た。パワーポイントの資料も素晴らしかったが、発表の材料として、非常時持ち出し袋が実際にあって、実際に背負ってみて…などと、チームごとに特色があっても良いと思う。参観する保護者が少なかったので、以前田園空間で掲示を行ったように、多くの人に見てもらえる機会があれば良いと思った。(内山委員)
- ・ホソ・フェス直前の授業を参観したが、時間内にどうすれば伝わるかを話し合っていたり、パソコンを操作する子、発表する子、文章を考える子など役割分担したりしていた。子供たちに、大変ではないか?と聞いたら、自分たちが興味あることを調べたり、自分たちで取材へ行ったりするのすごく楽しいと言っていた。ふるさとキャリア教育で必要な5つの力が培われていると思う。発表に至るまでの過程が見られてよかった。(加茂委員)
- ・ホソ・フェスは初回から見ているが年々良くなっている。地域の人たちにこの活動について知ってもらえるように考えてもらえたらうれしい。(山本浜雄委員)
- ・実現させたい発表がいくつかあった。実現できるように検討したい。(山本浜雄委員)
- ・タブレットで感想を入力していたが、いつ見るのか。(内山委員)
→タブレットで入力した内容は、みんながリアルタイムで見られる。発表した直後に他の生徒の感想が見られるので次につながる。ICT機器活用について、教員も勉強しながら取り入れるようにしている。(校長)
- ・質問タイムがあったのに質問者を決めていないグループがあった。まったく質問が出てこなかったのもったいないと思った。(荒谷委員)
- ・タブレットは全員が持っているのか。(内山委員)
→1人1台支給しているが、紙で書いても可にしている。本人に選ばせた。(教頭)

(2) 学校運営上の課題と対策について

任意加入制、生徒数・職員数減少に伴い、今後活動の運営が難しくなる部活動が出てくる可能性があるが、その場合は部活動廃部規定に則り対応していく、と校長から説明があった。委員からは以下の発言があった。

- ・子供の数が減少しているので仕方のないことだとは思いますが、学校運営委員会でもなにかできることはないか協議していきたいと思う。(山本浜雄委員)

その他報告事項等

- ① 次回会議は、2月22日(木) 13時から会議室で開催予定
- ② 自己評価について